

ヴィクトリア女王 世紀の愛 (2009)

THE YOUNG VICTORIA

メディア 映画

ジャンル 歴史劇 ロマン스 ドラマ

製作国 イギリス/アメリカ

色彩 Color

時間 102分

初公開日 2009/12/26

公開情報 ギャガ

映倫 G

【キャッチコピー】

18歳で即位し、英国を最強の国家に導いた若き女王。その愛と真実の物語。

この国と、あなたを守る。

【解説】

イギリス史上最も繁栄した時代を築いた女王ヴィクトリアの若き日に焦点を当て、政争やスキャンダルなどさまざまな試練に見舞われながらも、その都度絆を深めて乗り越えてゆく夫アルバートとの美しくも純粋な愛の軌跡を描く感動の歴史ドラマ。主演は「プラダを着た悪魔」のエミリー・ブラントと「プライドと偏見」のルパート・フレンド。共演にポール・ベタニー、ミランダ・リチャードソン、ジム・ブロードベント。監督はカナダ出身の期待の映像作家ジャン＝マルク・ヴァレ。

19世紀のイギリス。ウィリアム国王の姪ヴィクトリアは、筆頭の王位継承者として幼い頃から常に厳重な警護と監視の下に置かれ、息苦しい生活を強いられてきた。そして、いよいよ国王が病に倒れると、ヴィクトリアを巡る権力争いは一層激しさを増していく。ベルギー国王レオポルドの命を受けてヴィクトリアに近づいたアルバートも、そんな次期女王の夫の座を狙う一人に過ぎなかった。ところが、ヴィクトリアの美しさに心を奪われたアルバートは、自分の気持ちを正直に打ち明けたことで、かえってヴィクトリアの信頼を得るようになる。そんな中、ついに国王が逝去し、わずか18歳で女王に即位するヴィクトリアだったが…。

【クレジット】

監督	ジャン＝マルク・ヴァレ	Jean-Marc Vallee
製作	マーティン・スコセッシ	Martin Scorsese
	グレアム・キング	Graham King
	ティム・ヘディングトン	Tim Headington
	セーラ・ファーガソン	Sarah Ferguson
製作総指揮	コリン・ヴェインズ	Colin Vaines
脚本	ジュリアン・フェロウズ	Julian Fellowes
撮影	ハーゲン・ボグダンスキー	Hagen Bogdanski
プロダクションデザイン	パトリス・ヴァーメット	Patrice Vermette
衣装デザイン	サンディ・パウエル	Sandy Powell
編集	ジル・ビルコック	Jill Bilcock
	マット・ガーナー	Matt Garner
音楽	イラン・エシュケリ	Ilan Eshkeri
音楽監修	モーリーン・クロウ	Maureen Crowe

出演

エミリー・ブラント	Emily Blunt	ヴィクトリア女王
ルパート・フレンド	Rupert Friend	アルバート公
ポール・ベタニー	Paul Bettany	メルバーン卿
ミランダ・リチャードソン	Miranda Richardson	ケント公爵夫人
ジム・ブロードベント	Jim Broadbent	ウィリアム王
トーマス・クレッチマン	Thomas Kretschmann	ベルギー国王レオポルド
マーク・ストロング	Mark Strong	ジョン・コンロイ
イエスパー・クリステンセン	Jesper Christensen	
ハリエット・ウォルター	Harriet Walter	
ジュリアン・グローヴァー	Julian Glover	
マイケル・マロニー	Michael Maloney	
ミケーラ・ブルックス	Michaela Brooks	